

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100093
事業所名	認知症高齢者グループホームちくさ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会主催の盆踊りに参加している。町内会や老人会にも入会しており会費も納めている。講習会開催のお知らせも回覧板で回してもらっているが地域の住民の参加までには、至っていない。町内の地図にも広告を載せたりして少しでも地域の住民に認知されるように日々努力している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	今年は運営推進会議も開催できるようになり、曜日をやりくりして西部いきいきセンター職員の参加も得られた。家族とは意見交換をして情報を得て日々のケアに反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	要介護認定調査を区に依頼したり、生活保護のことを尋ねたり区とは連携できるようにしている。認知症連携の会や区主催の勉強会にも参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族向けのホーム便り「ちくさ新聞」は利用者の近況が分かるように写真をのせて、毎月発行している。家族会は年1回だが運営推進会議後に意見交換をしている。個人的な相談等は所長の携帯電話の番号を公開して対応している。休日の場合はホームに掛け直してもらうこともある。携帯で受けて面会時に話合っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価				×	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。